

(別紙)

令和6年6月定例会議 一般質問【日曜議会】

7番議員 今西 景子

子どものまちづくりへの参画を問う

昨年度、本町の小学生が自分たちの住む開成町をより多くの人に知ってもらいたい、魅力を伝えたい、もっと良くしたいという思いから、町のPR動画制作、かいせいあじさいコーン餃子の考案、まちづくりのアイデア提言、開成小学校創立150周年記念マスコットキャラクターの制作など多くの場面で、まちづくりに活発に参画し、明るい話題を提供した。

子どもの社会参画は、町への愛着を生み、定住促進、社会の担い手育成に繋がると考える。

家庭、学校、塾が生活の中心になりつつある子どもが増える現代、年齢や立場の違う人々や地域の人々に接し、自分たちの意見がまちづくりに生かされる実感を得る大変貴重な機会である。

また、町や社会にとっても、子どものまちづくりへの参画は、活力あるまちづくりには欠かすことのできない有意義な取り組みである。

そこで、子どものまちづくりへの参画を、さらに充実させるために町の考えを問う。

1. 学校における町やまちづくりをテーマにした学習の取組状況は。
2. 子どもが、まちづくりに参画する機会の確保や意見の反映について町の考えは。